

連載

本市は国際認証制度であるセーフコミュニティ認証の取得を目指しています。

セーフコミュニティいすみおおつ

**第
22
回**

犯罪を未然に防ぐ取組み 犯罪防止対策委員会



「いすみおおつセーフコミュニティ」では、今年の夏に予定している認証審査に向けて取組みを進めているところです。3月号の「自殺予防対策委員会」に続き、今月号では「犯罪防止対策委員会」を取り上げます。

犯罪防止の課題

「防犯活動に取り組んでいる人が少ない」「夜道が危険」「自転車盗などの街頭犯罪が多い」

課題解決のための具体的な取組み

①一戸一灯運動

②安まちメールの登録促進

③自転車の施錠促進

※取組内容は変わることがあります。

1

一戸一灯運動ステッカーを作成しました

夜道が危険という重点課題から、市内2地区をモデル地区に設定し、委員が夜にその地区の暗い個所を調べる暗がり調査を行いました。今、暗い場所でも、各家庭の門灯をつけてもらうことで、夜道が明るくなり、犯罪を抑制することができるのではとの思いから、一戸一灯運動を進めることとし、ステッカーを作成しました。モデル地区を対象に配布し、一戸一灯運動への参加を呼びかけます。


一戸一灯運動ステッカー
2

安まちメールの登録促進

地域でどのような犯罪が起きているかを知ることで、被害に遭わないための行動を起こすことができます。できることから防犯活動に取り組んでもらうために、対策委員会としても、大阪府警が提供する「安まちメール」の登録を促します。

安まちメールとは…ひったくりや、子どもに対する声かけ事案などの『犯罪発生情報』と『防犯対策情報』を警察署から電子メールでリアルタイムにお知らせする情報提供サービスです。泉大津市の登録者数：4,484人（平成28年1月末現在）



←安まちメールへ登録しよう

3

自転車の施錠促進

自転車盗などの街頭犯罪が多いことに対し、泉大津警察署管内防犯協議会が自転車の施錠促進ステッカーを作成しています。対策委員会ではこれを配布して、自転車に貼ることで、自転車の施錠を促進し、被害を抑制していきます。

自分の自転車を守ることができるのは自分だけ！



←自転車施錠促進ステッカー
泉大津警察署
防犯協議会